

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2374500516
事業所名	グループホームさくらひまわり

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2）	評価
	町内会に加入し、町内の盆踊りにも参加し、花見でにぎわう時期には、自治会で配布されるごみ袋を持って前るン道路の清掃もしている。地域ボランティアのハーモニカ演奏、年4、5回の保育園児の訪問、保育園運動会の観覧、等交流がある。地域代表は運営推進会議メンバーにも名前を連ねている。	○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：3）	評価
	入居者家族・地域代表・市長寿課職員・職員・管理者等をメンバーとし、ほぼ隔月に開催している。尾張旭市は例外的に年4回の開催を最低条件としているため、この一年で5回の開催が確認された。昨年「日々のカンファレンスで活用しやすい計画用紙作成」を目標達成計画に掲げ、様式を改め、徐々に効果を発揮し始めている。	○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：4）	評価
	毎月市内の介護事業者・市長寿課職員・地域包括職員・社会福祉協議会職員が参加する介護事業者会議に管理者が出かけ、情報共有・交流を深めている。ホームが有している認知症の知識・介護のノウハウを地域に還元する取組みの実現にも意欲を見せている。	○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6）	評価
	ホーム便りは毎月発行され、外出時・行事での入居者の笑顔が各家族に届けられている。「肉をこやって食べたいよね」と、肉を炙る真似をしながら嬉しそうに語り合う入居者同士の会話から、早速焼肉を提供し、大変喜ばれた。	○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		○

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
総合評価	×	○	○	○	○	○

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況（外部評価）が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目2、3、4については1つ以上、外部評価項目6については2つ以上の取り組みがなされ、その事実が確認（記録、写真等）できること。

外部評価項目	確認事項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取り組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。

(注) 要件の確認については、地域密着型サービス外部評価機関の外部評価員が事実確認を行う。